

歴ネットのもよおし

歴ネットクイズラリーで
あなたも仙台通に!

10月9日(土)～令和4年1月30日(日)

歴ネットの施設をめぐり、展示室にあるクイズに挑戦してみませんか。クイズに正解して4館さらに7館のスタンプを集めた方には「歴ネット」の各オリジナルグッズをプレゼントします!

会場

(歴ネット施設)

史跡陸奥国分寺・尼寺跡ガイダンス施設、瑞鳳殿、仙台市縄文の森広場、仙台城見聞館(※見聞館はクイズラリーのみ)、仙台市歴史民俗資料館、仙台文学館、地底の森ミュージアム
※仙台市戦災復興記念館、仙台市博物館は休館中

〔問〕歴ネット事務局(仙台市博物館) TEL.022-225-3074

伝統門松の展示

12月中旬～令和4年2月中旬

展示期間は施設ごとです。日程が決まりしだい博物館ホームページなどでお知らせします。

江戸時代に仙台城や城下で飾られた門松は、松や竹などを門のようにくみ上げた形をしています。歴ネットでは、泉区根白石で昔ながらの門松を受け継いでいる方の協力を得て仙台の伝統的な門松を再現します。



▲昨年度の展示のようす(瑞鳳殿)

歴ネットとは?

仙台市内にある歴史・文化系ミュージアム9館がつながり活動する「仙台歴史ミュージアムネットワーク」の略称です。

仙台市博物館×仙台市図書館連携事業

それでも行きたい!○○な旅

江戸時代から現代に至る旅のアクシデントを紹介しながら、旅を求める人の心に迫ります。

手話通訳・要約筆記つき

申込制
聴講無料

【日時】11月13日(土)13:30～14:30
【会場】せんだいメディアテーク1階オープンスクエア
【定員】50人(応募多数の場合は抽選)
【講師】伊藤恒子氏(仙台市民図書館司書)／菅原美咲(当館学芸員)
【申込】10月28日(木)まで(必着)
往復はがきまたはEメールで、講座タイトル・住所・氏名(ふりがな)・電話番号を記入し、仙台市民図書館までお申し込みください(1通につき1人まで)。

<あて先> 〒980-0821 仙台市青葉区春日町2-1 仙台市民図書館 <Eメール> tosyokan@smt.city.sendai.jp
〔問〕仙台市民図書館 TEL.022-261-1585 仙台市博物館 TEL.022-225-3074

大規模改修工事では何をやるの?

① 長寿命化改修

建築から35年になる博物館の建物を、長く使い続けられるように空調や電気設備などの改修を行います。

② 環境整備

ロッカースペースの拡充やトイレの改修などを行います。

③ 収蔵スペースの拡充

年々増加している収蔵文化財(98,000点あまり)や図書などの保管スペースを整えます。

④ 展示室リニューアル

資料本来の魅力をよりお伝えできるよう、展示ケースのガラスを、色の再現性にすぐれる高透過ガラスに換えることなどを行います。



休館中、博物館の職員は何をしているの?

実はいろいろしています!～各種企画に出前授業

休館中は、職員が館外に出向いての講座や、インターネットによる情報発信などを通して、仙台の歴史・美術・文化の普及活動を行っています。

たとえば

- ・他館と連携しての展示の企画
- ・歴史・美術などの学習プログラムを使った出前授業
- ・図書館や大学などと連携しての講座
- ・YouTube、ツイッター等での情報発信 などなど

次回は収蔵資料の管理にまつわる仕事をご紹介します。

博物館友の会 会員募集

【会費】3,000円(学生2,000円)
【期間】令和3年4月1日～令和6年3月31日

入会をご希望される方は、博物館へお問い合わせください。

休館中の

仙台市博物館
だより

HAKUBUTSUKAN DAYORI

vol. 203

2021.10月
2022.1月

2022年は
トラ年!



▲菘に鹿図屏風 伊達政宗詩歌書き込み(部分) 館蔵

改修工事については裏表紙へ

休館期間 令和3年10月1日～令和6年3月31日(予定)
仙台市博物館は、大規模改修工事のため休館いたします。ご理解・ご協力をお願いいたします。



▲菊花図屏風 伊達政宗詩歌書き込み(部分) 館蔵

《仙台市博物館だよりのかたちが変わりました》

休館中の博物館だよりでは、仙台の歴史・美術・文化にまつわることや、博物館のトピックスなどをお届けします。資料の魅力をより感じていただけるように、ひとまわり大きく、そしてカラーへと装いを新たにしました。ぜひ手に取って、お楽しみいただければ幸いです。

資料をみる目いろいろ

👁️👁️ 歴史 × 美術 × 子ども 👁️👁️

資料をみる目には、歴史的な背景や素材、つくり方など、さまざまな視点があります。いろいろな角度からひも解いてみましょう。今回は、伊達政宗の正室・愛姫の晩年の姿が描かれた「陽徳院画像」について紹介します。

👁️👁️ 歴史の目 愛姫について

愛姫の名で知られる女性・陽徳院田村氏(1568-1653)は、仙台藩の初代藩主・伊達政宗(1567-1636)の正室で、三春(福島県田村郡三春町周辺)の領主であった田村家の出身です。政宗の死後に尼となり、法名を栄庵寿昌といました。政宗との間には、五郎八姫、2代藩主・忠宗、宗綱、竹松丸の4人の子どもがいました。夫婦の仲が良く、政宗は常に礼儀をもって愛姫に接していたと記された史料があります。



◀陽徳院(伊達政宗夫人)画像
吉村蘭洲原画・岡倉秋水模写(部分)
館蔵

👁️👁️ 美術の目 資料と作者のこと

愛姫が尼僧の姿で描かれたこの画像は、白い肌と墨染めの法衣、色鮮やかな掛絡(略式の法衣)との対比が印象的です。これは明治時代に模写されたもので、原本は江戸時代中期から後期にかけて活躍した画家・吉村蘭洲(1739-1816)によって描かれました。蘭洲は、写生を重視した画風により人気を博した円山応挙の弟子で、人物図や花鳥図を得意としたとされています。

👁️👁️ 歴史の目 資料の伝来について

画像の原本は、東京都の寿昌寺(品川区)に伝えられています。寿昌寺はその名のとおり愛姫(栄庵寿昌)が開いた寺院で、江戸にいた愛姫は政宗の死後、熱心に菩提を弔ったようです。また、松島町の瑞巖寺には、この画像と同じ尼僧の姿で表された愛姫の彫像が伝えられています。こちらは愛姫の最晩年、数えて83~85歳ごろに造られたものです。この画像の原本は、瑞巖寺の像などをもとに描かれた可能性も考えられますが、詳しいことはわかっていません。

👁️👁️ 子どもの目

Q 男の人? 女の人? どうして髪の毛がないの? A 女の人だよ。尼さんになるときに、髪の毛を剃ったんだって。

Q 伊達政宗の結婚相手で、政宗13歳、愛姫12歳のときに結婚をしたよ。愛姫は政宗や家臣たちからとても大切にされて、86歳まで長生きしたんだ。松島町にある瑞巖寺の北側に、愛姫のお墓があるよ。

Q 愛姫って?

Q 「愛」と書いて「めぐ」と読むの? A かわいらしいことを、今も東北地方では「めんこい」、「めんごい」の他に「めぐい」と言うよ。赤ちゃんのときから、とてもかわいらしくて、「めぐ」と呼ばれたのかも知れないね。

Q 数珠と巻物だよ。巻物には、おそらくお経が書かれているのだからね。

Q 手に持っているものはなあに?

Q どんな人だったの? A ふだんから優しく、いつも政宗や子どもたちのことを気にかけていたんだよ。お屋敷で火事があったときは、火を消したり、避難したりする指示を出しても頼りになった、ということも伝わっているんだ。

古文書ワンフレーズ

政宗のひとこと

これは、伊達政宗が鷹狩や川猟などで捕らえた獲物を贈ったときに、たびたび書状で述べていた言葉です。政宗が贈ったものは鴨や雁、白鳥、鶴、鮎、鮒、鮭などなど。当時の武士は、狩りで得た生き物をお互いに贈り合い、食べていたのです。当時の風習や政宗の気遣いがうかがえるひとことです。折々に贈り物をする風習は、現代にも通じますね。



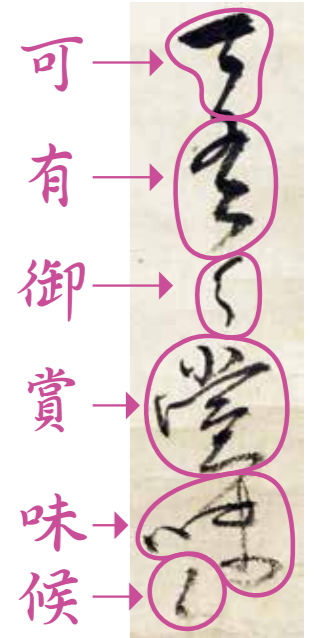
伊達安房守成実宛書状(元和4年・1618)7月7日 館蔵

ワンポイント!

贈る相手によって、言葉を変えていたそうだよ。たとえば、子どもにあげるときは「可有賞味候(しょうみあるべく しょうろう)」として、「お食べなさい」と言っていたようだよ。

意味 読み方

どうぞお召し上がりください
ご賞味あるべく候



これ、なあに? 道具でのぞく博物館

矢筈(やはず)

博物館で使っている道具を通して、博物館の仕事をのぞいてみませんか。今回の道具は「矢筈」です。長さ1メートルほどの竹の先に、Yの文字のような形をした金属が付いています。

たとえば、掛軸を展示するとき、絵を見やすくするために、手の届かない高さに掛けることがあります。そこで登場するのが、矢筈です。

▲矢筈の全体



◀先の部分

1 掛軸の掛緒(ひも)を矢筈の先に掛けて



2 矢筈ごと手をおぼして、掛緒をフックに掛けます。



矢筈を使えば、掛軸を掛けたり外したりする作業を安全に、かつスムーズに進めやすくなります。掛軸の展示の裏には、実はこのような道具の活躍があるのです。

掛軸などの資料を展示することは、博物館のおもな仕事の1つです。展示を通して、皆さんが地域の歴史や文化に親しんだり、楽しんだりするきっかけをつくれば幸いです。